

令和5年度 在宅リハビリテーション従事者研修会 通所介護編

少子高齢社会対策として、地域包括ケアシステムの構築と持続可能な社会の実現に向けて、矢継ぎ早に社会保障制度が見直されています。

在宅リハビリテーションにおいては、高齢であっても、認知機能の低下があっても、障害があっても、病气療養をしても、心身機能の回復だけでなく、その人の持っている強みを活かして役割や社会参加活動につなげる暮らし作りが求められています。

一方、これまで通所介護に従事する療法士のための体系的な人材育成プログラムがなく、各事業所において手探りで運営がなされてきた経緯があります。

そこで、本研修会において、通所介護における運営の基礎から、実務の具体的な進め方、これからの療法士の役割に関してトータルに学びたいと思います。



日時

2023年10月21日(土)・22日(日)

対象

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

開催形式

オンライン

受講料

日本理学療法士協会・日本作業療法士協会・日本言語聴覚士協会

会員

13,000円(税込)

非会員

18,500円(税込) ※事前振込

詳細はこちら



<https://www.gene-llc.jp/secretariat/39/>

申込み締切

10月6日(金)まで

オンライン受講におけるご案内

下記の条件を確認の上、お申込ください。

- 必ずカメラ付きの端末をご利用ください。演習も含まれますので、PCに内蔵されていない場合はWEBカメラ・マイク付きイヤフォンをご準備ください。
- 有線LAN又は無線LAN(Wi-Fi)などの安定した通信環境でご受講ください。
- タブレットやスマートフォンは、バッテリーの消費が早いため、ご注意ください。
- 2日間受講された方に限り、期間限定のアーカイブ配信を行います。

お問い合わせ

主催 リハビリテーション専門職団体協議会

事務局代行 株式会社gene

名古屋市東区葵1-26-12 IKKO 新栄ビル6階

tel:052-325-6611 mail jimukyokudaikou@gene-llc.jp



令和5年度
在宅リハビリテーション従事者研修会
通所介護編

21日(土) 1日目スケジュール 第1部

時間		講義テーマ	学習ポイント	講師(コーディネーター)
10:00~10:20		オリエンテーション		訪問リハビリテーション振興財団 研修班
10:20~10:30		開会式		訪問リハビリテーション振興財団
10:30~11:30	グループ ワーク	療法士が配置された 通所介護における課題整理	療法士が配置された通所介護 における課題整理をする	訪問リハ振興財団 研修班
11:40~12:40	講義	通所介護事業所の実践と 運営ポイント	通所介護事業所の実践と 運営ポイントを学ぶ	株式会社ジェネラス 代表取締役 小山 樹 氏 (PT)
12:40~13:30		昼食		
13:30~14:30	講義	通所介護における 社会参加活動の組み立て方	認知症の人に特化した通所介護 DAYS BLG!の実践と社会参加活動の 組み立て方を学ぶ	100BLG株式会社 代表取締役 前田 隆行 氏
14:40~15:30	講義	機能訓練指導員の役割と 個別機能訓練加算の取り方	機能訓練指導員の役割と 個別機能訓練加算の取り方、 計画書の書き方を学ぶ	足柄リハビリテーションサービス 代表取締役 露木 昭彰 氏 (PT)
15:40~17:00	グループ ワーク	通所介護での多職種 チームケアの在り方	通所介護での 多職種チームケアの在り方を学ぶ	合同会社P-BEANS 代表 坂元 玲介 氏 (PT)

22日(日) 2日目スケジュール 第2部

時間		講義テーマ	学習ポイント	講師(コーディネーター)
9:50~10:00		オリエンテーション	WEB環境及び運営の確認、事務連絡	訪問リハビリテーション振興財団 研修班
10:00~11:00	講義	通所介護に必要な フィジカルアセスメントスキル	通所介護に必要な フィジカルアセスメントスキルを学ぶ	合同会社トライ・アス 代表 白坂 誉子 氏 (Ns)
11:10~12:00	講義	通所介護における活動・参加に つなげるストレングスアプローチ	活動・参加につなげる ストレングスアプローチを学ぶ	在宅りハビリ研究所 代表 吉良 健司 氏 (PT)
12:00~13:00		昼食		
13:00~14:00	ワークショップ	通所介護における 今後の事業運営の在り方と 療法士の役割	通所介護における 今後の事業運営と療法士の役割を グループで議論する	コーディネーター: 足柄リハビリテーションサービス 代表取締役 露木 昭彰 氏 (PT)
14:10~15:40			通所介護における 今後の事業運営と 療法士の役割を発表し、総括する	在宅りハビリ研究所 代表 吉良 健司 氏 (PT)
15:40~16:00		閉会式		